

漁港・漁場・海岸の施設の設計にかかる相談事例

分類項目	漁場（浮魚礁）
相談タイトル	浮魚礁により造成した漁場の評価手法
相談者	神奈川県
相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の浮魚礁を設置して造成した漁場について、漁場の価値及び造成効果の評価手法について教えていただきたい。具体的には、複数設置した魚礁によって造成した漁場の再編を検討しており、その際に有効となる漁場の価値及び造成効果の評価手法について教えていただきたい。また、浮魚礁の形式（浮沈式と表層型）や大きさにより、漁場の価値及び造成効果が異なるか否かについての既往知見を知りたい。
相談会の結果（R01.9.4）	<p>水工研より以下のアドバイスをを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水産庁から公表されている H30 年度水産基盤整備調査委託事業「大水深域の漁場整備における効果評価と整備技術の開発」報告書の中で、浮魚礁の効果や設置間隔、影響範囲等について言及している部分があり、それらに関連した過去の調査結果や参考事例の紹介、解説等を行った。 ・ 定置網への誘導礁としての浮魚礁の効果について説明した。 ・ 浮魚礁の再編については、既存の中層型を表層型に再配置することで、対象種によってより高い効果が得られること等を説明した。 ・ 浮魚礁の礁体部が及ぼす蛸集効果については、現時点で沈設礁の空 m³ のような評価手法は確立されていない。
相談会後の検討状況	<p>持ち帰って検討し、詳細について必要があれば再度相談する。</p>